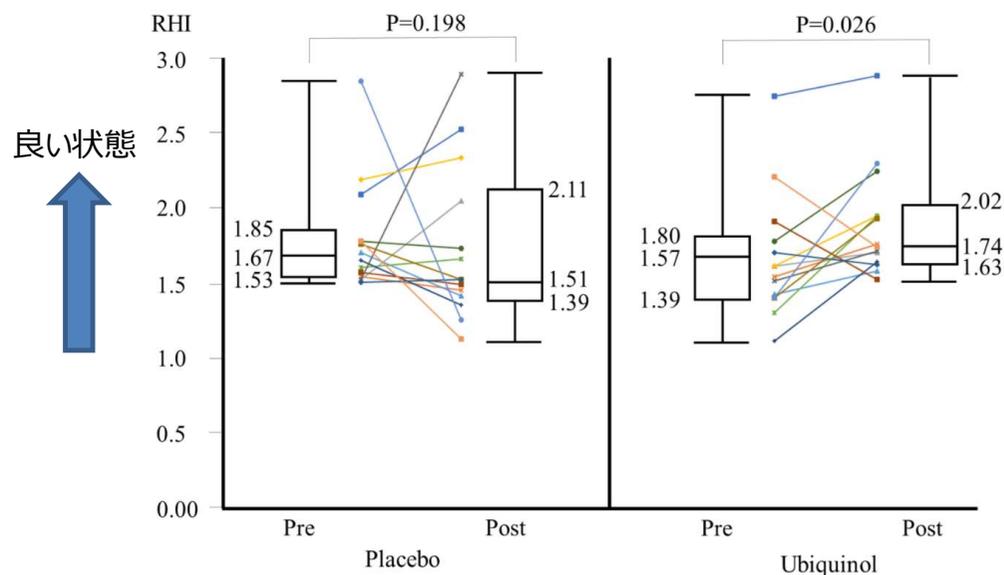


心不全患者に対する還元型CoQ10による 血管内皮機能の改善



【試験方法】

- 試験デザイン：ランダム化二重盲検クロスオーバー対照比較
- 被験者：EF \leq 40%の心不全（HFpEF）患者 14名、70 \pm 9歳
※標準薬剤で治療中の者
- 食品：3か月間摂取
還元型CoQ10（400mg/日）またはプラセボ
- 評価：LnRHI値（反応性うっ血指標の対数変換値、血管内皮機能の指標）（Endo-Pat 2000で測定）

【結果】

摂取前後の比較により、RHI（対数）値はプラセボ群（Placebo）では有意な変化が無かったが、還元型CoQ10群（Ubiquinol）では有意に増加（改善）した。